

左 京 医 報

2025—1・2 合併号

LIX—9・10 (705・706)



『ひかりの春』

修学院第一班 八 田 一 郎 先生



目 次

2025年1・2月合併号（705・706号） 題字 平 澤 興 先生

表紙絵・文章	修学院第一班	八 田 一 郎	 1
新年のご挨拶	一般社団法人左京医師会 会長	塩 見 聡 史	 3
年女年男 巳年 新春放談			
戦 争	葵2班	橋 本 良 子	 4
大病とスポーツ	北白川1班	佐 藤 文 彦	 6
恩師のこと	葵1班	三 浦 賢 佑	 8
新春放談	養正1班	嶋 村 俊 一	10
胃切除後の食生活	修学院第一班	嶋 田 裕	11
へびに戻れたイヌ	北白川2班	中 峯 寛 和	13
新春放談	養徳班	山 川 英 之	15
理 事 会 記 録			16
左京医師会 講演会等の予定			24
随 筆			
「第二疏水の水音が奏でる続・幕末維新の京都交響曲」			
第一話「琵琶湖疏水の完成後に滋賀県を襲った琵琶湖大水害」		山 下 敬 司	25
「七仏七界」 西国四十九薬師霊場巡りの旅			
その伍 後編「瑠界」		松 下 匡 孝	32
「美酒とその故郷への旅」その2		兵 庫 美砂子	36
編 集 後 記		兵 庫 美砂子	40

左京医報 表紙募集!!

会員の皆様の写真や絵画などを募集しています。
左京医師会事務局までご連絡ください。

表紙のことば

『ひかりの春』

修学院第一班 八 田 一 郎

昨年ひかりの春をもとめて、浜大津のホテルの窓から夜が明けるのを待って比良山をスケッチしました。東の空が白みだすと比良連峰が姿を現し始め、山容が神々しくかがやき始めます。おもわず合掌したくなります。琵琶湖と一体となった景観は格別です。



新年のご挨拶

一般社団法人左京医師会 会長 塩 見 聡 史

新年、明けましておめでとうございます。皆さま、よい新年を迎えられたことと思います。

現執行部が発足して1年半が経ちました。昨年はコロナ禍で中断していた行事をほぼ全で行う事ができました。一部でオンラインまたはハイブリッド形式の会合も残っていますが、令和6年はほぼ通常の医師会活動ができたと考えています。これも会員の皆さま方のご理解とご協力のおかげと感謝する次第です。誠にありがとうございます。

昨年の新年の御挨拶で、「今年は診療報酬改定の年で何とかプラス改定になったようです」と書きましたが、蓋を開けてみれば実質マイナス。特に内科の先生方にはかなり厳しいものでした。財務省や財政諮問会議に対しては腸が煮えくり返る思いです。診療報酬の改定は来年ですが、今年から活動を始める必要があると思います。左京医師会員で日本医師会常任理事の城守国斗先生が精力的に活動していただいています。処遇改善加算を取得していない医療機関が多いことを危惧されており、できるだけ加算を算定していただきたいと思っています。

また今年は第27回参議院議員選挙があります。日本医師会の組織内候補として釜范先生が立候補を予定されています。日本医師会副会長の肩書きで立候補されるので当選は当然として何票取るかが焦点になります。特定の政党を支持するつもりはありませんが、自民党候補としてではなく、日本医師会副会長を応援していただきたいと思っています。

昨年の御挨拶ではできるだけ暗い話は避けるよう努力しましたが、今年は何も思い浮かびませんでした。こういうときにAIを利用すれば楽なんだろうな、と思いましたがそういう訳にはいきません。そこで2025年、干支でgoogle検索しました。今年は巳年(みどし・へびどし)です。へびは脱皮を繰り返して成長することや、その生命力の強さから、「再生」「復活」「長寿」を象徴し、縁起がいい生き物、神の使いとされることもあります。巳年は古い皮を脱ぎ捨て、新しい自分・会社を目指す年という事ようです。ただ蛇は脱皮しても少し大きくなるだけで形は古いままです。日本の今の状況を打破する為には脱皮ではなく、昆虫のように変態脱皮いわゆる羽化が必要だと思います。私も今年は羽化することは無いでしょうが、脱皮して一回り大きくなれるように努力したいと思いますので、変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、左京医師会のますますの発展を祈念いたしますとともに、会員の皆様とご家族のご活躍、ご健勝を心より願ひまして新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



年 女 年 男

巳年生まれ 新春放談

戦 争

葵2班 橋 本 良 子

今年年女ということで投稿をすすめられました。私は昭和4年生まれ95才です。もう次はありませんので少し書いてみます。

思い返すと私は子供の時からずっと戦争と並んで育ちました。勤務医の一人娘です。

小学校の頃は日中戦争でしたが、のんびりと瀬戸内の島で過していました。

第二次大戦中、女学校は岡山でした。はじめの2年間は一応授業があり“英語”もありました。3年生になると勤労働員が始まり、鐘紡の紡績工場で働きました。私は熱心な軍国少女でした。周囲から批判的な大人の話は聞こえず、新聞やラジオのニュースをそのままに信じていました。7才年上の夫は当時高等学校生で批判的な声もあったそうです。

戦争中私の身内に死んだ人はおらず、又空襲で避難はしましたが焼け出された経験はありませんでしたから、全体から見れば大きな被害を受けたとは云えませんでした。

終戦の翌春、京都府立女専に入学しました。京都は焼野原ではなかったけれど、皆貧しく、地下道で寝る人達、栄養失調で倒れた人達を見聞きしていました。

寄宿舎の生活では先ず空腹、夜は停電のくり返しで寝たり起きたりして勉強にはならず、冬は火鉢でした。

同級生の1人に中国青島から引き揚げた人がいました。実業家の令嬢です。内地にいた我々とは違いゆったりとした優雅な雰囲気を持っていました。1学期の終り、彼女は粟粒結核になり京大病院へ入院しました。その頃ようやくアメリカからSMが入るようになったばかりで、これが入手出来ず秋に亡くなりました。入院中友人が見舞に持っていったものが忘れもしません、手作りの“キャベツの塩もみ”でした。何といういじらしいさやかな品だったでしょう。そういう時代でした。

在りし日、彼女は寄宿舎のピアノで“舞踏への勧誘”をよく弾いていました。それからはこの曲を聴く度にいつも彼女のことを、又あの時代のことを思い出していました。

私は戦前、戦中、戦後と95年生きてきました。もうあの頃を知る人は少なくなりました。幸い国内では戦争はなく過せていますが、世界では次から次へと悲惨な出来ごとが続いています。本当に気の毒です。何とか少しでも早く少しでも平和になれるよう心から祈っています。



大病とスポーツ

北白川1班 佐藤文彦

1941年（昭和16年）11月2日生まれで、84歳になります。幼少時、まだ抗生物質が十分入ってきていない時代に重症肺炎に罹患し、生死をさまよった後、奇跡的に生き残ったと、親から聞かされていました。そういうこともあり、健康維持のために色々運動をしてまいりました。小学校3年生（9歳）から入園できる京都踏水会水泳学園の夏期講習（昔は夷川ダムで夏期講習のみ行われ、通称「武徳会」と呼んでいた）に市電で通い、赤組、初等科、高等科を経て、16歳で全科卒園、水泳指導員となり、17歳で古式泳法・小堀流踏水術初段、19歳で武段免許を取得後、大阪医科大学ラグビー部の夏合宿、大学の実習などで夏期講習の指導に通えなくなり、約25年間のブランクができました。

北白川小学校から近衛中学校に入り、軟式テニス部に入部いたしましたが、試合はダブルスのみでしたので、入部当初から前衛専門で、ほぼ毎日練習があり、3年生の時に、京都府下16本に入ったのが最高の成績でした。その後、洛星高校に入り、同じく軟式テニス部とスケート部に入り、スピードスケートの練習を岡崎にあった京都アリーナで行なっていました。大学受験勉強がたたたり、甲南大学医学進学コースに合格が決まったのち、右胸部痛が続き、受診の結果、滲出性胸膜炎と診断され、4月から8月の夏休みが終わるまで、休校を余儀なくされました。教養課程を無事終了し、専門課程を大阪医科大学で過ごしましたが、体調も良かったので、ラグビー部に入部し、スクラムハーフを担当していました。毎日の練習と、やはり日曜日には大会や練習試合がありました。京都府立医科大学、福井医科大学の教職を退官し、開業してから、運動不足解消のため、再び京都踏水会の成人コースの上級に講習生として入園し、現在も成人コース中級で週4～5日続けていますが、73歳（平成26年）から、日本スイミングクラブ協会ゴールドマスターズスイマーの登録をし、10年間、年間水泳距離数の認定を受けました（表1）。これは自主申告ではなく、コーチが記録したものです。なお、これは運動の範疇に入るかどうかわかりませんが、趣味と呼吸器を鍛えるために、75歳よりテナーサックスを習っています。

表1；日本スイミングクラブ協会ゴールドマスターズスイマー認定証（2014年～2023年）

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
417,000m	358,350m	380,300m	318,750m	355,950m
73歳	74歳	75歳	76歳	77歳
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
324,600m	226,200m	135,225m	266,650m	259,800m
78歳	79歳	80歳	81歳	82歳



（平成30年度以後の認定書は紙面の都合上省略）





恩師のこと

葵1班 三 浦 賢 佑

64歳の時 定年後実家で開業し現在に至ります。ざっとした学歴は紫明小学校から葵小学校に転校、下鴨中学校、京都府立洛北高校に通いました。昭和43年に京都大学医学部を卒業し履歴書には昭和43年9月と書きました。5年程京大ウイルス研究所に在籍しておりました。ここでは鈴木司郎先生にご指導いただき その後の肝炎臨床の道筋を整えていただきました。

お会いしたことも無かった京大の内野治人第一内科教授から研究室に電話をいただき、大学に戻って第一内科に来ないかと手短にお誘いを受けました。

我々昭和43年卒の前後3学年生はインターン制度廃止を唱え 同窓生105名中104名が留年するという自分の身に負荷をかけて9月に卒業しました。大学から飛び出した世代ということで、体制に逆らう不屈き者として卒業してもいわゆる関連病院からは門を閉ざされ、就職口は手分けして自分等で探して、そのうちの5人の同級生は京大先輩の相場、井上、平野先生に拾ってもらった形で宇治の当時ユニチカ中央病院で働いていました。散り散りになった同級生の顔を思い浮かべ複雑な気持ちでしたが、将来内科臨床医師として生きていくつもりでしたので、大学で臨床医学を学びたいと思い、内野先生のお言葉に従いました。

内野治人先生は平行目線ですが、ぼそぼそとしゃべられるので聞き取りづらく、しばらく考えないと理解できないこともありました。第一内科に所属させていただき実績もないのに助手に指名してもらい、ドイツのフンボルト留学に推薦していただき1年半家族を連れてドイツに留学できました。ドイツ留学時代に短歌のようなお手紙を添えて励ましていただきました。大学に医学部講師として戻った当時の医学部教授陣で一番執筆論文が多かった内野先生から、ほとんど論文の書けない自分に、人生で一遍でも納得のいく論文を書けばいいんだと見捨てず、励ましていただきました。

それなのに 肝炎ウイルス関連の血清採取で通っていた呼吸器を主に扱う（入院患者の95%が呼吸器系の患者）西京区の京都桂病院に呼吸器科専門でもない自分の居場所を見つけたと勝手に想い、私の研究室に所属していた後輩と660床の社会福祉法人の一私的な病院へ消化器内科医として行きたいと決めて、内野先生にご相談したところ、京大に居りなさいと珍しく命令されましたが、前後の見境もなく飛び出して桂病院に行きました。

20年間勤め院長補佐で65歳停年でやめ、京都の実家で診療所を開き今日に至ります。

後輩のおかげで桂病院は京都西部を預かる総合病院として健在です。法人評議員としていまでも関連あります。内野先生の晩年は往診で診させていただき、京大病院で凜として迎えられた最期をお弟子さんたちと一緒に看取りできました。内野治人教授の後任の大熊稔先生も最期をご自宅で看取らせていただきました。

内野先生は、母校で学び 後輩を教える機会を与えていただいた尊敬する恩人です。大熊先生は先輩としての本音を聞かせていただいた大兄です。両先生の最期を看取らせていただいたことを誇りに思っています。

令和六年小雪の候 三浦 賢佑



新春放談

養正1班 嶋村俊一

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

私たちの世代は、「仕事ができ当たり前」、「黙々と働くことが美德」という価値観が当たり前でした。社会構造や働き方、仕事に対する考え方にも多様性が求められるようになり、その中で私自身、次世代の価値観や働き方に向き合い適応することの大切さを日々感じております。

よく子どもたちから「昭和のおっさん」とからかわれることもあります。それをある種の戒めとし、謙虚な姿勢で新しい価値観を受け入れなければならないと痛感しております。私たちの子どもたちが働く職場において、いわゆる昭和世代の上司の方々が、大変丁寧に、優しく、親身になって指導してくださっていると耳にすることがあります。

そのようなお話を聞くたびに、我々自身の振る舞いを振り返り、大いに反省するとともに、その姿勢から学ばなければならないと感じております。

近年では、職場における女性の活躍が一層注目されており、医療の現場においても女性医師や職員が重要な役割を担っております。

彼女たちが安心して家庭と仕事を両立できる環境を整え、そのキャリアを着実に築いていけるよう支援することは、これからの社会において非常に重要な課題です。

私たちの世代は、この変化をしっかりと受け止め、次世代にむけた社会を築くため、これからも努力しなければならないと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

胃切除後の食生活

修学院第一班 嶋 田 裕

私は57歳の時に胃癌（Stage Ⅲc）で胃切除を受けていますが、有り難いことに古希を超え、また巳年を迎えようとしています。

手術後、食べることにに関して、不思議なことがあります。実は私は手術前より5 kg ほど肥っているのです。消化器外科医として、多くの患者さんの胃切除を行って来ましたが、自分の患者さんでも、胃切除を受けた人は大部分の人が痩せています。その為に、色々な人から、胃を2/3以上も切ったのに、なぜ体重が減っていないのですかと聞かれ、どこかに発表してと下さいと言われていました。あくまでも個人の経験ですので、皆さんに当てはまるかどうかは不明ですが、ここに書かせていただきます。

私なりの、胃切除後の食事の仕方は下記です。但し、手術術式にもよりますので、無理な場合が有ると思います。念のために書いておきますと、私の胃の再建術は Loux en Y 法で、2018年の胃透視では持ち上げた小腸が膨らんで胃の代用を果たしているように見えます（図1）。Loux en Y 法は十二指腸液の逆流が無く、持ち上げた小腸がポーチの役目を果たすことが出来る術式となっています。それで、選択したのですが、欠点は吻合部や処置をする小腸の範囲が増加するために癒着を来しやすくなることです。私も軽度ですが2回ほど癒着性の腸狭窄症を来しました。

- 1) 術後、ある程度落ち着いた時点で食事摂取訓練を開始します。
- 2) 食事の途中で、食事と一緒に飲み込んだ空気をゲップで2～3回排出します。
- 3) 残った胃が膨れて少し痛い程度に食事をします。
- 4) 2) と 3) を繰り返します。
- 5) ビール、コーラなど炭酸は控えて、アルコールはワインか日本酒で少量のみ

これだけですが、食欲な食欲が後押ししてくれたことは否定しません。現在は炭酸も飲めるようになっていますが、美味しい食事を食べるときは、ガスで胃を膨らますようなバカなことはしません。

もし皆さんが、胃切除を受けられることがあれば、参考にしていただければ幸いです。私は、次の已年まで、1日3回の食事をするとして、1万2千回の食事を愉しもうと思います。



図1 Roux en Y 再建法（私の胃透視2018年）

追記

これで終わりにする予定でしたが、「日医かかりつけ医機能応用研修会」で生活習慣病関連の講義を視聴し、食生活の改善が必要と自覚しました。肥満外科手術（減量手術）でも食生活が変わらないと、リバウンドが報告されていますが、同じこととなっている様です。手術前と同じように食べられることに感謝しつつ、これからダイエットすることとしました。トホホ。



へびに戻れたイヌ

北白川2班 中 峯 寛 和

寒中お見舞い申し上げます。本年もよろしくお願い致します。6回目の年男となり、月日の経つ早さを改めて実感しています。何の因果か私は動物の中ではへびが大の苦手で見ただけで身震いがします。それでもこれを機に、へびからイメージされる言葉について少し調べてみたところ、以下のように沢山出てきました（アイウエオ順）。

悪性、医療、永遠、凶悪、金運上昇、薬、幸運、狡猾、再生、嫉妬、
執着、呪縛、神聖、知恵、毒、秘密、不死、不滅の愛、変化、など

これからへびのイメージには、邪悪につながるものと善意を表すもののあることがわかります。聖書でも同様に、エデンの園では狡猾く誘惑する者、旧約聖書では神聖なあるいは慈悲深い者のたとえとされます。このように、へびは社会の中では両義的なシンボルのようです（このうち「執着」は、それ自体が両義的です）。一方医療では、アスクレピオスの杖がWHO、米国医師会、救急医療などのシンボルマークに使われています。日本医師会のシンボルマークにもへびが描かれているのは御承知の通りで、邪悪なイメージは思いつきません。

さて、6回目の年男を迎えるにあたり、自分のこれまでの生活をごく簡単に振り返ってみます。私は昨年に発足した血液病理認定医制度の第1回認定医ですが、病理学を専攻し血液病理学を専門分野に決めたのは、学部4回生の時に受けた迫力ある病理学の講義、中でも血液の領域がとても面白かったことによります。時は流れこの歳になっても、府外の医学部医学科で4回生を対象に、年2回病理学講義・実習解説を担当させて頂いているのですが、医学生に与える講義の影響を身をもって経験しているので、毎回緊張します。

私の学歴・職歴の概要は、大学入学・卒業、大学院入学・卒業、大学病院へ就職、海外勤務、元の大学病院へ復帰、別の大学病院へ転勤、さらに別の大学へ転勤、そして当院（日本バプテスト病院）へ就職であり、これに沿って計9回も引っ越しています。私は和歌山生まれのため、このような経歴は放浪癖の象徴である紀州イヌに例えられることがあります。しかし、当院に就職して既に10年が過ぎました。当院へは、血液学関係の学会を通じ

て知己を得ました、当院前理事長の北 堅吉先生（2019年8月ご逝去）に引っ張って頂きました。従いまして、長い放浪生活に終止符を打つことができたのは、良い意味で北先生の思い出に「執着」していることにもよります。北先生のおかげで京都に定着でき、やっとイヌからヘビに戻ることができたとの見方もあるなと思ったりしつつ、今年も元気に過ごすことができればと考えています。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。

新春放談



養徳班 山 川 英 之

皆様明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

今年は還暦、5回目の年男です。開業医なので直ぐにどうこうという訳でもないのですが、流石に多少の感慨はあります。大きな病気や怪我もなく生きてこれたこと、そういう身体を授けてくれた両親への感謝、家庭を持って3人の子供たちが無事に成人してくれたこと、阪神淡路大震災に被災してその真っ只中で医療活動に無我夢中で取り組んだ思い出、これまでの月日の中で自分と関わってくれた人たちへの様々な想い、等々。

若い頃は、同郷とか同窓とか同期とかいった括りや世代論が大嫌いでした。今でも個人がベースという考えは変わらないのですが、年を重ねてくると時代をいうものを感じることもあって、世代というものも無下に否定するわけにもいかないかと思うようになりました。

私が子供の頃は、まだまだ街中に戦後や高度成長期の名残りが残っていました。固定電話しかない時代に気になる人と連絡を取ることの苦労は、今の若い人には想像も出来ないでしょう。山鉦巡行の頃には梅雨は明けていたし、気温が30度を越えれば立派な夏の日で、体温を越える気温なんてインドやアフリカの話だと思っていました。神戸のような大都市を破壊する大地震や、何万人もの人たちが亡くなる津波を引き起こす大震災が来るなんて考えてもみませんでしたし、パンデミックが生じて世界中が大混乱となり各国が鎖国状態になることなど全く想像していませんでした。

かつて芥川龍之介は、「人生は運命か自由意志か」という問いに「その両方である」と答えました。大きな運命のような存在も認めながら、自分の出来ることを最大限やっていく。どんなことでも起こり得るし、何が起こっても成るようになる。きっと、必要なのは、時代や環境によって異なる事を前提としながらも、個別の物語を理解し合って、変わらない共通項を見つけ出していくことなのでしょう。残りの人生があとどれ位あるか分かりませんが、深刻ぶらず、非力なまま、それでも精一杯に生きていこうと思います。

一般社団法人左京医師会令和6年度第15回定例理事会

日 時：令和6年11月22日（金）

場 所：国立京都国際会館

出席者：塩見・松下・十倉（Web参加）・藤田・三嶋・西村・細谷・山下・青木・原山
佐藤・早野・久保田・児玉・平竹・兵庫・松本・松木・八田・伊地智監事
米田監事

I. 報 告

1. 会長報告

- 1) 11月14日（木） 令和6年度左京区犯罪被害者支援連絡協議会通常総会

於：左京区役所

- 2) その他

来訪、会合、他

- 1) 11月30日（土） 左京三師会 16時15分 於：京都ブライトンホテル

- 2) 12月1日（日） 2024年度（第6回）京大病院地域連携の集い

15時

於：芝蘭会館

- 3) 12月14日（土） 令和6年度京都市左京歯科医師会忘年会

18時

於：ホテルオークラ京都

- 4) 令和7年1月18日（土） 京都府医師会との懇談会

15時

於：ウェスティン都ホテル京都

- 5) 令和7年1月18日（土） 新年会 16時30分

於：ウェスティン都ホテル京都

- 6) 令和7年2月15日（土） 保険医協会との地区懇談会

14時30分

於：ウェスティン都ホテル京都

- 7) その他

2. 庶 務

- 1) 11月27日（水） 第7回地区庶務担当理事連絡協議会（ハイブリッド開催）

14時30分

於：京都府医師会館

- 2) 11月30日（土） 左京三師会

16時15分

於：京都ブライトンホテル

塩見聡史先生、松下匡孝先生、十倉孝臣先生、藤田寧子先生

三嶋隆之先生、赤木美砂先生、西村伊三男先生、細谷泰久先生

山下敬司先生、青木信裕先生、原山拓也先生、早野尚志先生

児玉直俊先生、兵庫美砂子先生、松本早苗先生、松本正史先生

八田 告先生、市田哲郎先生、伊地智俊晴先生、米田武史先生

- 3) 令和7年1月18日（土） 京都府医師会との懇談会

- 15時 於：ウェスティン都ホテル京都
 4) 令和7年1月18日(土) 新年会 16時30分 於：ウェスティン都ホテル京都
 5) 令和7年2月15日(土) 保険医協会との地区懇談会
 14時30分 於：ウェスティン都ホテル京都
 6) その他

3. 地域医療

- 1) 11月15日(金) 認知症部会(ハイブリッド開催)
 出席; 16名 於：国立京都国際会館
- 2) 11月15日(金) 在宅医療部会(ハイブリッド開催)
 出席; 10名 於：国立京都国際会館
- 3) 11月17日(日) 令和6年度「歯のひろば」
 原山拓也先生 於：左京区役所
- 4) 11月19日(火) 認定審査会面談
 松下匡孝先生 於：松下医院
- 5) 11月23日(土・祝) 第31回左京区民ふれあいウォーキング
 松下匡孝先生 9時30分～15時30分 於：宝ヶ池公園
- 6) 12月7日(土) イライラしない子育て講座
 子育て支援団体「ママキラ☆プロジェクト」
 代表 上川里枝氏 14時～15時30分 於：左京区役所
- 7) 12月7日(土) 令和6年度第2回京都在宅医療戦略会議(ハイブリッド開催)
 塩見聡史先生、原山拓也先生
 14時 於：京都府医師会館
- 8) 12月8日(日) 令和6年度左京区総合防災訓練
 9時15分～11時30分 於：養徳小学校
- 9) 12月12日(木) 認知症サポーター養成講座
 「認知症の医学的理解」
 近藤通子先生 19時 於：左京区役所
- 10) 12月14日(土) 高野地域包括支援センターとの交流会
 15時 於：高野中学校
- 11) 12月18日(水) 令和6年度第2回認知症総合支援事業アドバイザーボード(ハイブリッド開催)
 西村伊三男先生 17時30分 於：京都府医師会館
- 12) 京都市左京区在宅医療・介護連携支援センター
- 13) その他

4. 情報広報

- 1) 令和7年2月3日(月) 情報広報委員会(Web開催)
- 2) 医報
- 3) その他

5. 学 術

- 1) 11月16日(土) 「コモンな皮膚疾患の診断と治療」
京都府立医科大学北部キャンパス長 加藤則人先生
出席; 27名 於: 青蓮会館
- 2) 令和7年2月15日(土) 「漢方療法を通して再考する
月経前症候群へのアプローチ(仮)」
京都大学医学部附属病院産科婦人科
助教 江川美保先生
16時 於: ウェスティン都ホテル京都
- 3) 令和7年3月15日(土) 「睡眠時無呼吸関連(仮)」
京都大学大学院医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座
特定准教授 佐藤 晋先生
16時 於: ウェスティン都ホテル京都
- 4) 令和7年4月19日(土) 「神経内科関連(仮)」
京都大学大学院医学研究科
医学専攻脳病態生理学講座臨床神経学
講師 眞木崇州先生
16時 於: ウェスティン都ホテル京都

6. 社 保

7. 福 祉

8. 税 務

9. 会 計

10. そ の 他

II. 議 事

- 1) 東道医院(養徳班・東道伸二郎先生)診療時間変更届について
班回覧 修学院第2班 意見あり。

- 養徳班、養正１班、養正２班 意見なし。 ⇒承認
- ２）井村耳鼻咽喉科医院（修学院第二班・伊藤眞理先生）
療時間変更届について ⇒承認
- ３）地域連携懇談会について ⇒承認
- ４）令和６年度左京区総合防災訓練の出席者について ⇒承認
- ５）国際会館休館日と事務所休務について ⇒承認
- ６）左京三師会 活動報告と課題の発表者について ⇒承認
- ７）その他

次回理事会：12月13日（金）

ハイブリッド開催

文責：松木、佐藤

一般社団法人左京医師会令和6年度第16回定例理事会

日 時：令和6年12月13日（金）

場 所：国立京都国際会館

出席者：塩見・松下・十倉・藤田・三嶋（Web 参加）・赤木（Web 参加）・西村・細谷
山下・青木（Web 参加）・原山（Web 参加）・佐藤（Web 参加）・早野
児玉（Web 参加）・兵庫（Web 参加）・松本（Web 参加）・松木・八田
伊地智監事・米田監事（Web 参加）

I. 報 告

1. 会長報告

- 1) 11月30日（土） 左京三師会 於：京都ブライトンホテル
 - 2) 12月1日（日） 2024年度（第6回）京大病院地域連携の集い 於：芝蘭会館
 - 3) 京都市立学校医の推薦について
養徳小学校 細谷泰久先生
 - 4) 令和7年度京都市営保育所嘱託医の推薦について
養正 早野尚志先生
 - 5) その他
- 来訪、会合、他
- 1) 12月13日（金） 松宮 徹先生（修学院第一班・北白川 とおるクリニック）
面談 15時 於：国立京都国際会館
 - 2) 12月14日（土） 令和6年度京都市左京歯科医師会忘年会
18時 於：ホテルオークラ京都
 - 3) 令和7年1月11日（土） 第4回京都府医師会産業医部会幹事会（ハイブリッド開催）
14時10分 於：京都府医師会館
 - 4) 令和7年1月18日（土） 京都府医師会との懇談会
15時 於：ウェスティン都ホテル京都
 - 5) 令和7年1月18日（土） 新年会 16時30分 於：ウェスティン都ホテル京都
 - 6) 令和7年1月30日（木） 京都府保険医協会第208回定時代議員会（ハイブリッド開催）
14時 於：京都経済センター
 - 7) 令和7年2月15日（土） 保険医協会との地区懇談会
14時30分 於：ウェスティン都ホテル京都
 - 8) その他

2. 庶 務

- 1) 11月27日（水） 第7回地区庶務担当理事連絡協議会（ハイブリッド開催）
於：京都府医師会館
- 2) 11月30日（土） 左京三師会 於：京都ブライトンホテル
塩見聡史先生、松下匡孝先生、十倉孝臣先生、藤田寧子先生、
三嶋隆之先生、赤木美砂先生、西村伊三男先生、細谷泰久先生
山下敬司先生、青木信裕先生、原山拓也先生、早野尚志先生
児玉直俊先生、兵庫美砂子先生、松本早苗先生、松本正史先生
八田 告先生、市田哲郎先生、伊地智俊晴先生、米田武史先生
- 3) 令和7年1月18日（土） 京都府医師会との懇談会
15時 於：ウェスティン都ホテル京都
- 4) 令和7年1月18日（土） 新年会 16時30分 於：ウェスティン都ホテル京都
- 5) 令和7年2月15日（土） 保険医協会との地区懇談会
14時30分 於：ウェスティン都ホテル京都
- 6) その他

3. 地域医療

- 1) 11月23日（土・祝） 第31回左京区民ふれあいウォーキング
松下匡孝先生 於：宝ヶ池公園
- 2) 12月4日（水） 左京区事業者連絡会代表者会（Web 開催）
塩見聡史先生、松下匡孝先生、原山拓也先生
- 3) 12月7日（土） イライラしない子育て講座
子育て支援団体「ママキラ☆プロジェクト」
代表 上川里枝氏
出席；3名 参加者；47名 於：左京区役所
- 4) 12月7日（土） 令和6年度第2回京都在宅医療戦略会議（ハイブリッド開催）
塩見聡史先生、原山拓也先生 於：京都府医師会館
- 5) 12月8日（日） 令和6年度左京区総合防災訓練
早野尚志先生 於：養徳小学校
- 6) 12月9日（月） 左京区事業者連絡会例会
塩見聡史先生、松下匡孝先生 於：左京区役所
- 7) 12月12日（木） 認知症サポーター養成講座
「認知症の医学的理解」
近藤通子先生 於：左京区役所
- 8) 12月14日（土） 高野地域包括支援センターとの交流会
15時 於：高野中学校

- 9) 12月18日(水) 令和6年度第2回認知症総合支援事業アドバイザーボード(ハイブリッド開催)
西村伊三男先生 17時30分 於：京都府医師会館
- 10) 12月18日(水) 京都大学医学部附属病院災害対策訓練見学
塩見聡史先生、市田哲郎先生
14時 於：京都大学医学部附属病院
- 11) 令和7年1月31日(金) 令和6年度京都市糖尿病重症化予防地域戦略会議(ハイブリッド開催)
原山拓也先生 14時30分 於：京都府医師会館
- 12) 京都市左京区在宅医療・介護連携支援センター
- 13) その他

4. 情報広報

- 1) 令和7年2月3日(月) 情報広報委員会(Web開催)
- 2) 医報
- 3) その他

5. 学 術

- 1) 令和7年2月15日(土) 「漢方療法を通して再考する月経前症候群へのアプローチ」
京都大学医学部附属病院産科婦人科
助教 江川美保先生
16時 於：ウェスティン都ホテル京都
- 2) 令和7年3月15日(土) 「睡眠時無呼吸関連(仮)」
京都大学大学院医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座
特定准教授 佐藤 晋先生
16時 於：ウェスティン都ホテル京都
- 3) 令和7年4月19日(土) 「神経内科関連(仮)」
京都大学大学院医学研究科
医学専攻脳病態生理学講座臨床神経学
講師 眞木崇州先生
16時 於：ウェスティン都ホテル京都

6. 社 保

- 1) 令和7年3月15日(土) 社保講演会
「未定」

7. 福 祉

8. 税 務

9. 会 計

- 1) 10月・11月分予算管理月報・収支決算書推移表

10. そ の 他

II. 議 事

- 1) 松宮 徹先生（修学院第一班・A・北白川 とおるクリニック）

入会申込書・新規開設申込書について

班回覧 全班 意見なし

⇒継続審議

- 2) 垣内医院（別班・垣内 孟先生）診療時間変更届について

⇒承認

- 3) 藤原内科（葵1班・藤原正隆先生）診療時間変更届について

⇒承認

- 4) 京都府医師会との懇談会テーマについて

⇒承認

- 5) お見舞金について

⇒承認

- 6) 新年会について

⇒承認

- 7) その他

次回理事会：1月10日（金）

文責：八田、兎玉

個別相談の受付

一般社団法人左京医師会では、大谷会計事務所のご厚意により、税務・経営・資金等に関する無料個別相談を開催しています。公認会計士、税理士が1回30分程度でご相談に応じますので、希望される会員は事務局までお申し出ください。相談曜日は、第2月曜日14時から16時までとなります。

ただし、相談内容に関して左京医師会は一切関与しませんので会員の自己責任でお願いいたします。

一般社団法人左京医師会

左京医師会 講演会等の予定

(令和7年2月～4月)

開催日と場所は変更になる場合があります。
開催時間など詳細が決まりましたら医報などにて告知致します。

◆左京学術講演会

と き 2月15日(土) 16時

ところ ウェスティン都ホテル京都

「漢方療法を通して再考する月経前症候群へのアプローチ」

京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学

助教 江川美保先生

◆左京学術講演会

と き 3月15日(土) 16時

ところ ウェスティン都ホテル京都

「睡眠時呼吸障害と生活習慣病」

京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学講座

准教授 佐藤 晋先生

◆認知症研究会

と き 4月19日(土) 14時30分

ところ ウェスティン都ホテル京都

演題・講師未定

◆左京学術講演会

と き 4月19日(土) 16時

ところ ウェスティン都ホテル京都

「神経内科関連(仮)」

京都大学大学院医学研究科臨床神経学

講師 眞木崇州先生



「第二疏水の水音が奏でる続・幕末維新の京都交響曲」

第一話「琵琶湖疏水の完成後に滋賀県を襲った琵琶湖大水害」

北白川 2 班 山 下 敬 司

【前作の続編をお届けします】

前作では禁門の変の前夜から書き起こし、どんどん焼けの大火災と東京遷都による荒廃を経て、琵琶湖疏水の完成と京都帝国大学の発足により京都の街が再び元気になるまでの物語をお届けしました。

今回お届けする続編では、琵琶湖疏水完成後に滋賀県を襲った琵琶湖大水害から書き起こし、琵琶湖第二疏水や道路拡築や市電整備を経て京都市が近代都市へ変貌していく過程を追いかけていきたいと思っていますので、またお付き合いくださいね。

なお本稿では、琵琶湖疏水と表記する場合は原則として明治23年（1890年）に完成した琵琶湖第一疏水のことを指し、明治45年（1912年）に完成した琵琶湖第二疏水は、琵琶湖第二疏水あるいは第二疏水と表記します。

【琵琶湖疏水の第一トンネル大津側入り口の鉄扉は何のためにあるのか？】

大津市三保ヶ崎の琵琶湖疏水の取水口から第一トンネル東口までは730メートルあり、大津運河と呼ばれ京都市疏水事務所が管理しています。取水口には水流を調節する制水門があり、取水口から460メートルのところには1.5メートルの落差がある水路に船舶を通過させるための2枚の閘門こうもんが設置されています。

第一トンネルの東口は三井寺の境内の至近にあり、その入口には厚さ10センチくらいはあろうかと思われる観音開きの頑丈そうな鉄扉が2枚取り付けられています。筆者は本稿を執筆するまでは、ここに鉄扉があることは全く知りませんでした。皆さまでご存じの方はいらっしゃいますでしょうか（図1）。

そして扉の水面下に隠れている部分には四角い穴が各2箇所、両扉で4箇所開いているそうです。そして、この扉は琵琶湖疏水の完成時にはなく、完成後に取り付けられたそうです。

物理的に考えれば、扉は琵琶湖からの水の流入を制限するためと考えられますが、そのためなら、大津運河には制水門や閘門があるので、それで十分のような気がします。そし

て、そのためだけならば、下側に孔が開いているのは不可思議です。この鉄扉がなぜそこにあるのかをいくら考えても思いつかなかったので、琵琶湖疏水の着工前まで遡って、その背景や理由を調べてみることにしました。



図1：琵琶湖疏水第一トンネル東口の鉄扉（筆者撮影）。入り口の両側に鉄製の観音開きの2枚の扉が見えており、水面下のみえない部分には四角い穴が2箇所、両扉で4箇所開いている。この扉は琵琶湖の洪水の時に閉められ、疏水路を保護し奔流が京都市内へあふれ出るのを防止すると共に毎秒8トンという第一疏水で約束された通水量を保証する役割を担っている。しかし設置されてからまもなく旧瀬田川洗堰（南郷洗堰）ができて琵琶湖の洪水調節が国の管理で行われるようになったため、この扉は設置されてから閉められたことはない。

【琵琶湖疏水の建設計画が明らかになると籠手田滋賀県知事が大反発した！】

琵琶湖疏水の構想が明らかとなった際に、滋賀県と大阪府から反対意見が出たそうです。特に滋賀県からの反発は大きく、知事（当時は県令）の籠手田安定^{こてだやすだ}を先頭に「滋賀県民のためにならない」として、この計画を撤回させるため大きな反対運動が起こりました。

滋賀県は疏水へ分水することによる琵琶湖の減水による水位低下を心配し、大阪府は疏水から鴨川を経て淀川へ放流されることから、淀川の洪水時の水量が増えて淀川が氾濫しやすくなるのではないかと心配したそうです。

そして籠手田知事は、どうしても琵琶湖疏水を作るといっているのであれば、取水口の水門の開閉権を滋賀県に持たせるよう強く求めましたが、疏水工事に京都再生の命運を懸ける京都府としてはとうてい飲める条件ではありませんでした。その結果、琵琶湖疏水着工を前にして暗雲が立ち込め、工事開始は見通せなくなりました。

【籠手田知事が更迭され、滋賀県知事は疏水賛成派の中井知事へ交代した】

琵琶湖疏水の工事が開始される明治18年（1885年）の1年前に、籠手田知事が明治政府から元老院議員への異動を命じられたことから、工事開始への展望が開けることとなりました（当時は現在と違って知事の任命権は政府にあった）。

籠手田知事の後任として、京都の北垣国道知事とも親しく疏水推進派の中井^{なかい} 弘^{ひろし}が滋賀県知事に任命されて着任し、中井の根回しもあって滋賀県は琵琶湖疏水に協力的に動くようになり、それを受けて政府から疏水工事の許可（特許）が下りました。

そして4年8カ月の歳月をかけて明治23年（1890年）に琵琶湖疏水は完成し、中井知事

はその完成の1カ月後に滋賀県知事から元老院議員へ異動（その後に第五代京都府知事へ就任）しているので、この人事は琵琶湖疏水建設を進めるための政府の介入とみて間違いないでしょう。

なお、福島県知事で南一郎平と疏水工事でタッグを組む三島通庸^{みしまみちつね}が「琵琶湖疏水に反対する籠手田・滋賀県令を（元老院議員へ）飛ばして中井 弘県令に首を挿げ替えた」とする説があるのは前作の第九話でお話ししたとおりです。

籠手田知事は、琵琶湖の水位低下を心配して琵琶湖疏水に反対しましたが、滋賀県にとっての本当の脅威は琵琶湖の水位低下ではなく、水位上昇による滋賀県の琵琶湖沿岸部の浸水被害であることが琵琶湖疏水完成後にいみじくも明らかとなります。

【明治29年に琵琶湖大水害が籠手田知事が復帰した直後の滋賀県を襲う】

籠手田はその後、元老院議員、島根県知事、新潟県知事を経て明治29年（1896年）2月に滋賀県知事として滋賀県へ戻ってきます。籠手田の後任の中井知事が滋賀県を去って以降の知事と滋賀県の人々との関係はしっくりいかず、滋賀県の人々と関係の良かった籠手田に白羽の矢が立ったそうです。

そして、籠手田の滋賀県知事への復帰を待っていたかのように、明治29年（1896年）の夏頃から降水量が増え、それに追い打ちをかけるかのように9月の台風で大雨が降りました。このためかつてないほどに琵琶湖の水位が上がり、滋賀県は未曾有の大洪水に見舞われ、琵琶湖大水害と言われています（明治29年琵琶湖洪水とも言われる）。

この時の琵琶湖の最高水位は平均水位（基準水位）を3.76メートルも越えるという記録的なものとなり、滋賀県では死者34名、67,000棟もの家屋が全壊、半壊、浸水の被害を受け、浸水面積は全県で約14,800ヘクタールに及び、彦根市の80%、大津市中心部のほぼ全部が水没し、浸水期間は237日に及びました（図2）。

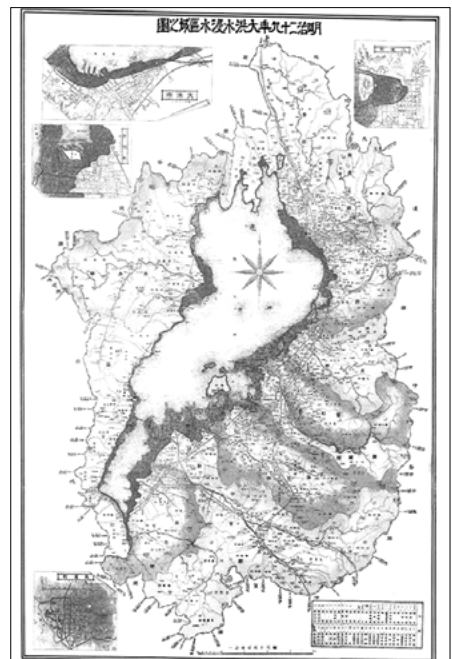


図2：明治二十九年大洪水浸水区域之図（『里内文庫』「琵琶湖水理淀川水制資料」、栗東歴史民俗博物館蔵、国土交通省ホームページから）。濃色（原図では赤色）部分が冠水地域で、湖岸沿いの広大な地域が水没した。浸水区域の広さのみならず、浸水期間も長く、この洪水により滋賀県が受けた被害は甚大であった。

一般的な住宅では一階床面は地面から約50センチ高く、二階床面は一階床面より約3メートル高いので、この時の3.76メートルという水位は湖岸の住宅なら二階床面を越える水位でした。このような水位が長期間続いた訳ですから、被災した人々の労苦は筆舌に尽くしがたいものだったのではないのでしょうか。

滋賀県立公文書館に琵琶湖治水沿革史という資料が保存されており、朝鮮人街道に面した野洲郡北里村大字江頭（現・近江八幡市北里町）地区が浸水した時の写真が収載されています。写真を見ると一階の軒まで水がきており、船で二階から出入していたことがわかります（図3）。



図3：（左上、琵琶湖大洪水当時の野洲郡北里村大字江頭（現・近江八幡市北里町）の惨状（琵琶湖治水沿革史から、滋賀県公文書館所蔵）と写真の被災地付近の最近の航空写真（右上、国土地理院航空写真から）と被災地場所の地図（左下、国土地理院地図から）と被災地場所の拡大地図（左下、国土地理院地図から）。被災地区付近（○印を付した）は近江八幡市の南端に位置し、朝鮮人街道が街並みを貫いている。

【近江国にあったもうひとつの街道・朝鮮人街道とは？】

図3の写真にあった被災地区が面していた朝鮮人街道という街道名を皆さまはお聞きになったことがあるでしょうか。近江国には東海道と中山道と北国街道という三つの街道がありますが、実は野洲から彦根にかけて朝鮮人街道というもうひとつの街道があったのです。筆者も本稿を執筆して初めて知った街道で、少し調べてみました。

朝鮮人街道は織田信長によって作られた中山道の脇街道で、信長が天正4年（1576年）に安土城を築いた際に、中山道が安土城下を経由しないため、岐阜城から安土城を経由して京都に向かう道として整備した街道です。朝鮮人街道は、野洲宿（滋賀県野洲市行畑）で中山道から分岐し、琵琶湖沿いの近江八幡と安土を経由して滋賀県彦根市鳥居本で再び中山道に合流しました。

関ヶ原の合戦に勝利した徳川家康が上洛する際にもこの街道を通ったことから、この街道は縁起が良い街道とされ、江戸時代以降は將軍家が上洛する際に通行することとなりま

した。そして諸大名が参勤交代の際にこの街道を通ることは遠慮すべしとされ、参勤交代の際には中山道が使われたそうです。では、なぜこの街道が朝鮮人街道と言われるようになったのでしょうか。

豊臣秀吉の朝鮮出兵以降は朝鮮との国交は途絶えていましたが、家康の働きかけに朝鮮が応じたことから江戸時代初期に朝鮮との国交が回復しました。その証として徳川幕府の将軍就任に対して祝辞を述べるために朝鮮から使節（朝鮮通信使）が日本に派遣されることとなります。

朝鮮通信使はこの街道を特別に通行することを許され、慶長12年（1607年）から文化8年（1825年）までの10回の来朝に際してはこの街道を通りました（このことから朝鮮通信使は国賓待遇だったことがわかる）。

通信使の一行は400人前後で、京都を出て大津で昼食を取り、守山で宿泊し、翌日は近江八幡で昼食を取り、彦根で宿泊し、その翌日に鳥居本へ向かいしました。このためこの街道はいつしか朝鮮人街道と呼ばれるようになったそうです（図4）。



図4：明暦元年（1655年）に来朝した第6回朝鮮通信使の絵巻物（ウィキペディアへのI, PHGCOMさんの投稿写真から、大英博物館所蔵）。江戸時代に定期的に訪れた朝鮮通信使に対し、将軍の上洛は三代将軍の家光から十四代将軍の家茂まで絶えてなく、街道の沿道の人々の目に朝鮮通信使の麗しき姿が焼き付いたのではないだろうか。

【増水した琵琶湖から疏水へ流れ下る激流に驚いた京都府は疏水を閉鎖した】

琵琶湖大水害による琵琶湖疏水の急激な増水に驚いた京都府は、琵琶湖疏水第一トンネルの滋賀県側の入り口へ鉄板や土嚢や材木を投入して、トンネルの入り口を閉じてしまいました。水が奔流となり京都側へ流れ落ちれば、山科や蹴上や岡崎周辺には洪水による大きな被害が出たと思われると共に、激流によりトンネルが崩落したかも知れないことを考えると、これはやむを得ない処置であったかと思われます。

しかし、滋賀県から見れば、自分たちだけ良ければいい、とでも言うかのような京都府の措置はとんでもないことで、滋賀県は強く反発しました。籠手田知事は、琵琶湖の水位低下をもたらす琵琶湖疏水は滋賀県側に旨みは薄いと考えて琵琶湖疏水計画には反対でしたので、とりわけ強く反発しました。なお、琵琶湖疏水は琵琶湖の水位を低下させて琵琶

湖の洪水を防ぐことに役立つので、籠手田知事の当初の考えはその意味では誤っていたこととなります。

【疏水第一トンネル大津側の鉄扉と孔は洪水時の安全対策と通水保証のため】

琵琶湖大水害後に京都府と滋賀県の間で話し合いが持たれ、第一トンネル東口に鉄扉を取り付け、琵琶湖の洪水の時はこの扉を閉めて扉の下に開けてある四つの穴から契約どおりに（琵琶湖第一疏水の取水量は毎秒約8.35トン）を取水するというで決着しました。

なお、現在は琵琶湖の洪水調節は瀬田川洗堰で行われ、京都市は第一疏水と第二疏水を併せて毎秒約23.65トン取水しています。

琵琶湖大洪水が起きた背景を理解するために、淀川水系の一部である琵琶湖水系の特性について次の項目で見ておきたいと思います。

【淀川水系における琵琶湖水系とは？】

淀川流域は、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良および三重の2府4県にまたがり、流域面積は8,240平方キロ（日本の面積の2%を占める）に及びます。そのうちで広さが669平方キロの琵琶湖へ流れ込む河川の占める流域面積は3,848平方キロで、実に淀川の流域面積の47%と半分近くを占め、滋賀県の面積（4,017平方キロ）の実に96%（3,856平方キロ）を占めています。琵琶湖へは、野洲川、姉川、安曇川など117本の一級河川が流入する一方で、流出する河川は瀬田川の1本しかありません（図5）。

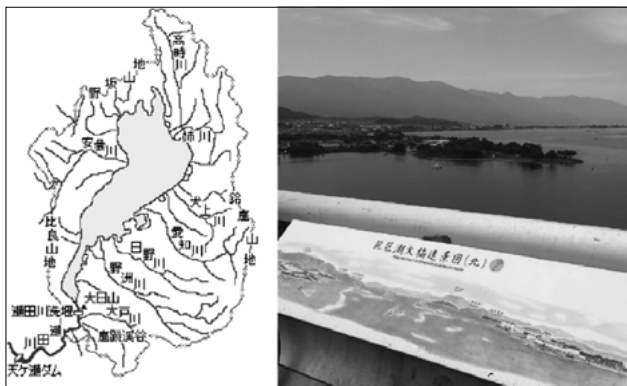


図5：琵琶湖を中心とする淀川水系の概要（左側、坂下泰幸氏著作の「関西の公共事業・土木遺産探訪・第4集・瀬田川洗堰」から）と琵琶湖大橋の展望所から見た琵琶湖の北湖と比良山系（右側、筆者撮影）。琵琶湖へは多数の河川が流れ込んでいるのに対して、流出河川は瀬田川のみである。そして琵琶湖の西岸には比良山系が聳え立ち、その山麓へ降り注いだ雨は全て琵琶湖へ流れ込んでいる。

そのため大雨が降れば、滋賀県に降った雨水の96%は琵琶湖へ流入し、琵琶湖の水位が上昇します。琵琶湖の水位が上昇すると、唯一の自然流出河川である瀬田川から流れだして、宇治川を経由して木津川、桂川と合流し、淀川となって大阪湾に流れ出ます。

滋賀県に降り注いだ雨水は琵琶湖に一度溜め込まれ、その後にワンクッション置いて瀬

田川から流れ出すため、下流域にとっては琵琶湖は渇水時には貯水池に、洪水時には洪水防御のための調整池となり、下流域に住む人々はおおいに恩恵を受けています（図6）。

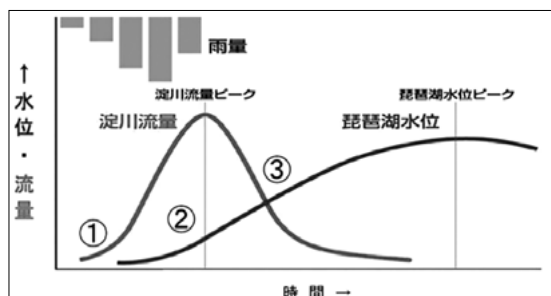


図6：説明図は国土交通省の瀬田川の歴史から。大雨が降るとまず淀川の水位が上がり始め（①）、大雨がピークを越えて降り止んだ頃に淀川の水位がピークを迎える（②）。琵琶湖の水位は、淀川流量がピークを越えて下がり始めた頃からゆっくりと増加していく（③）。

しかし滋賀県にとっては、渇水時には多くの水を下流へ流すと水位低下が懸念され、洪水時に下流への放流を少なくすると水位上昇から琵琶湖の沿岸の浸水被害をもたらします。このように瀬田川の水量管理では、下流側の京都府や大阪府と上流側の滋賀県との利害は全く相反しています。

琵琶湖は天与の超巨大ダムであり、その貯水量を人工のダムと比較してみましょう。琵琶湖の貯水量は275億トンで、国内最大の貯水量を誇る岐阜県の徳山ダム（貯水量6億6千万トン）の約42倍となっています。ちなみに黒部ダムの貯水量は2億トンで、日吉ダムの貯水量は6,600万トンに過ぎず、琵琶湖の貯水量はまさに桁外れです。

次回のお話しでは、琵琶湖のダムとしての機能をコントロールしている瀬田川洗堰の歴史について振り返ってみたいと思います。

（第二話へ続く）



七 仏 七 界

西国四十九薬師霊場巡りの旅 その伍 後編

「 璃 界 」

上高野班 松 下 匡 孝

2024年 7 月13日

大学生の娘から「私、15日（海の日）は学校あんねんけど、“○に○男子”のコンサートのチケットが12時にネット販売開始やから、買っというて。URLはメールで送るし。お願いします！」ということで、連休最終日の予定が決まってしまう。それを聞いていた妻が「明日行ってきたら？」と気持ちよく送り出してくれることになったので、14日の参拝が決まる。

2024年 7 月14日

朝 7 時44分発の地下鉄に乗車する予定なので 7 時前に起きる。妻も起きてくれていて朝食を作ってくれた。予定より 1 本早い電車に乗ることができたが、計画より早く到着できるとは限らないが、大阪は電車本数が多いから早く着ける確率は高くなる。本日は和歌山県海南市と堺市にあるお寺をお参りする予定。いつもならまず遠い方からお参りして、だんだん京都に近づいてくるのが原則なのだが、持参した行程表を見ると堺から海南へ行ってから京都に帰ってくることになっていた。計画を立てた時に原則を忘れていたのか、何か意図があったのか…。思い出せないので、大阪駅から乗った関空快速で終点の和歌山駅まで乗って、海南市の禅林寺からお参りするという原則通りに行動することにした。また直前に計画を変えてしまう。和歌山駅からはJRきのくに線に乗り換えて海南駅で降りた。海南駅からは徒歩20分ほどで禅林寺に着く予定だ。空は曇天、雨が降り出しそうだ。スマホのマップで道案内をしてもらう。便利な世の中になったものだとつくづく思う。道案内通りに歩いていくと禅林寺近くの小川に架かる橋の護岸が崩落しており、車両は通行止めになっていた。このところの雨で増水し削られたのだろうか、落っこちないように注意して渡る。そのまま道なりに歩いて行くと、禅林寺に到着。

第十二番札所 真言宗 幡川山 薬師院禅林寺

9 時42分、禅林寺境内に入ると先にひとりお参りの方がおられた。本尊の薬師如来像は

見ることはできないが、作法通りに読経を終えた。本堂横に“ぼけよけ地藏尊”が祀られており、もれなくお参りをしておく。納経所にどなたもおられないので、呼鈴を押してしばし待っていると女性の方が出てこられた。日付を書いていただくだけでなく朱印もその場で押印していただき、禅林寺縁起と薬師如来の御影もいただいた。通行止めのことを尋ねると、1年前の線状降水帯による川の増水が原因だったそう。1年もこのままなのか…。来た道を歩いて駅まで戻る。



次の家原寺^{えはらし}の最寄り駅は JR 津久野駅だが、直近の電車には間に合いそうにない。時刻は11時20分、次の電車まで30分以上ある。昼飯だな…。駅近くで店を探すと駅の東側には店はなく、西側に行くと正面に洋食屋が見えたので歩いていく。信号待ちをしている時、何気なく振り返ると目の前に定食屋がある。好物の“とんかつ定食”が目に入ったので、そのまま入店。とんかつ定食1,200円をいただくことにする。酢の物の小鉢、胡麻豆腐、味噌汁が盆に載る。豆腐に見えていた味噌汁の具は、なんと鰻！とんかつも美味、美味。智弁和歌山高校野球部の食事を提供（？）していたお店のようで球児から送られた色紙が飾られていた。豪華な食事をいただき、満足して店を後にする。11時58分発の和歌山駅行に乗車。紀州路快速、阪和線を乗り継ぎ、約1時間半後の13時24分ようやく津久野駅に到着した。スマホの地図アプリを立ち上げ、道案内を請う。

第十五番札所 行基宗 家原寺

大きく綺麗な堺市立総合医療センター前を通過し、住宅街の中を歩いて行くと家原寺の北側から境内に入ることができた。本堂は文殊菩薩をお祀りしており、薬師堂は本堂から少し東に離れた場所にあった。作法通りにお経を唱え、自身と妻の健康を祈る。本堂に戻り子供達に知恵を授けていただくよう文殊菩薩をお願いをした。納経所で対応していただいた方から「本堂はお薬師さんじゃないですけど、わかりました？よく間違えられるんですけど。」と尋ねられたので、「薬師霊場巡りのホームページで薬師堂の場所を確認していたので、大丈夫でした。」と返答。本当は本堂に上がって読経寸前だったのだが、文殊菩薩ばかりが目に入るのになってスマホで薬師堂の場所を確認したのだけれど。御宝印と家原寺縁起をいただき、さらに平成元年に再建された三重塔を記念した残り最後1枚の絵はがきを頂戴した。頂いた限りは三重塔も見に行かないといけない。三重塔をぐると一周して山門を出



て家原寺を辞した。

家原大池の向かいには家原城趾の大きな黒い扉があるが、城らしき痕跡は見当たらない。堺市総合医療センター西側の坂を上り JR 津久野駅に戻る。津久野、三国ヶ丘、天王寺から京橋駅で京阪特急に乗り換えて京都に帰ってきたのは、行程表より1時間近く早い16時過ぎ。やはり原則を守ったほうが早かった。

2024年7月15日

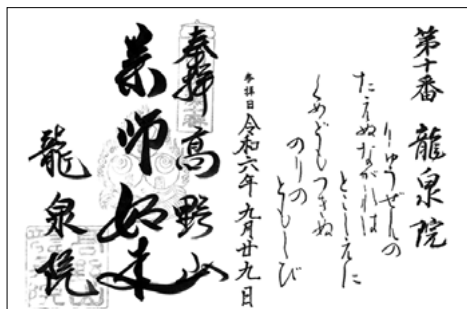
コンサートのチケットは立見券を確保できるところまで行ったが、娘のお気には召さず、権利は放棄することになった。

2024年9月29日

6時50分に起きる。妻も起きていて朝食の用意をしてくれている。前夜におにぎりを8個作ってくれていた。7時32分の阪急電車に乗る予定なので、子供達を急いで起こす。15分過ぎに家を出た。妻は先発していて、私、遅れて子供達が続く。駅までは10分ぐらいの筈なのだが思いのほか歩くスピードが遅く、速足でも子供達に追い越され、車掌さんが「発車しまーす！」とがなり立てるところをギリギリ準特急に乗ることができた。もうダッシュなんてできない…。淡路から天下茶屋、橋本駅で乗り換えて10時18分極楽橋駅に到着。初めて高野山ケーブルに乗ったが、すごい傾斜を引っ張り上げてくれる。高野山口駅に到着したのは10時30分だった。ここまで3時間以上だから、高野山はかなり遠い。南海りんかいバスに乗って高野町へ。本来なら女人堂から金剛峯寺前を通っていくのだが、道路が工事中らしく大門から境内に入っていくルートなので気分も盛り上がる。かなりゆっくりのスピードで進んでいくが、くねくね道だからスピードを上げれば酔ってしまう人も多いのだろう。2年半前に自転車でごここまで来たことを懐かしく思い出す。金堂、金剛峯寺を通り過ぎ千手院橋で降車。お参り前に11時から開店する食堂へ行く。今回は昼食の時間次第で後のスケジュールが決まってしまうので、混雑を避けるため昼食を早い目に設定したのだが、2～3組並んでいただけで開店と同時に入店できた。精進料理をいただく。食事が終わって11時40分には店を出ることができて、私は龍泉院、高室院をお参り、その間家族は壇上伽藍や金剛峯寺をお参りすることになった。

第十番札所 高野山真言宗 龍泉院

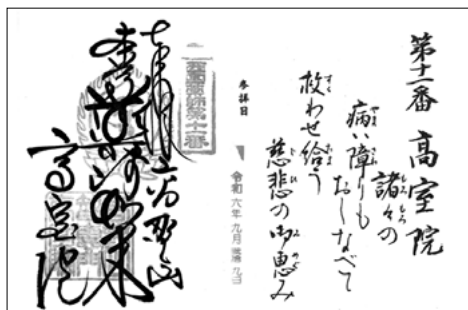
食堂からなだらかな坂を上って警察署前を左に曲がると龍泉院の石碑が見えた。山門を通して門を入ると境内。お参りの方はどなたもおられない。「何かご用でしょうか？」とお坊様に尋ねられたので「薬師霊場巡りをしています。」と答えると、「今お勤めですので、外からでし



たらどうぞ。御朱印はバインダーですね。用意しておきます。」と薬師堂の場所を教えてください。門扉は閉まっておりますお薬師様を見ることはできないが、読経礼拝を行う。読経の終わりを納経所の廊下で待っていてくれたのだろうか、お坊様より御宝印を受け取り龍泉院を辞した。静かなお寺だった。

第十一番札所 高野山真言宗 高室院

龍泉院から坂を下りて千手院橋バス停の前に高室院はあった。中に入ると右手が薬師堂のようである。高室院もお参りの方は誰もおられない。薬師堂前の柵の上にお賽銭が置かれているから中には入れないのだろう。門扉は閉まっております外から読経礼拝を行う。お参りが済んで納経所で御宝印をいただいた。500円だった。



今日お参りする二寺は巡り終えたので、家族と合流。壇上伽藍で前に見つけられなかった針葉が三つに分かれた“三鈷の松”の落葉を見つけたので持ち帰る。お土産店を巡り、バスで金堂前から奥之院へ。一の橋から参道両側の武将のお墓を見ながら燈籠堂まで歩く。燈籠堂でお参りをして、燈籠堂奥にある弘法大師本廟で灯明、線香を灯した。家族はそれぞれ何かをお祈りしただろう。早くも14時になっているので、そろそろ京都に帰らねばならない。奥の院橋を渡り、奥の院前バス停に停車している高野山駅前行バスに飛び乗って帰宅の途に着いた。聖域である高野山奥之院で何かを感じ取ってもらえたなら、高野山を家族で参拝した甲斐があった。

だが、帰りに娘は梅田へアイドルの写真を買いに行った。息子はなんばの「り〇ろーおじさんの店」本店のチーズケーキを買いたかったようで、妻と戎橋筋商店街に消えていった。思いっきり俗じゃないか…。おまけに妻は「精進料理を食べすぎた(?)。」とのことで口内炎に苦しんでいる。なんということか…。

その六前編に続く



美酒とその故郷への旅 その2

養徳班 兵 庫 美砂子

新米開業医の私が左京医師会の皆様方に支えられ叱咤激励され、1年半が経過しました。そのなかで「このヒトはお酒が全く呑めないが、なぜかビール以外のお酒が大好き」ということも徐々に定着してきました。先生方のお優しさと、昨今の一気呑みを強要しない風潮に助けられ、まだ、致命的な醜態をさらしてしまう事態にはいたっていません。心より感謝申し上げます。

というわけで、今年の新年は洋酒でお祝いしたいと思います。ジンとその故郷のお話、お付き合いいただけますと幸いです。

COTSWOLDS DRY GIN



ジンの定義は非常にシンプル、「農作物由来のアルコールにジュニパーベリーで香り付けをした蒸留酒、アルコール度数が37.5%以上」と、諸文献にあります。メインのボタニカル（ハーブやスパイス、果皮などのジンの香り付けに用いるものの総称）であるジュニパーベリーは、果実ではなくヒノキ科の木の実で、さわやかなウッディな香り。この他5～10種類のボタニカルを自由に組み合わせていくので、ジンの世界は非常に豊かで緩く包容力があります。クラフトジン、と呼ばれる地方の特産品などを用いたジンがいろいろな街で作られています。

誰もが知っている美しい水色のボトルの「ボンベイサファイア」は冬小麦100%のスピリッツに、ボタニカルはコリアンダーシード、アーモンド、レモンピール、アンジェリカルルート、甘草、ギニアショウガなどです。スコットランド生まれの「ヘンドリックス」は、バラとキュウリのエキ스가特徴、キュウリの苦手な私はこれは回避です。私のお気に入りにはスコットランドアイラ島の「ボタニスト」、他にも本場ロンドン生まれの王道「タンカレー」、47種類のボタニカルフレーバーが押し寄せてくるようなアルコール度数47度のドイツの「モンキー47」など枚挙にいとまがありません。京都の「季の美」は米100%のスピリッツにボタニカルは柚子、玉露、山椒、生姜、ヒノキなど、サントリーの「ROKU〈六〉」のボタニカルも柚子、桜の花、玉露、煎茶、山椒など、日本のジンハ「和」ですね。

今回ご紹介するコッツウォルズドライジンは、ロンドンから車で1時間半ほどのコッツウォルズというハチミツ色のレンガづくりの建物が並ぶ美しい街が故郷です。COVID-19によるロックダウンの直前2020年2月、ダイヤモンド・プリンセス号が横浜に入港する、という大変物騒な時期、私はここにいました。ちなみにそのあとスイス、フランス、イギリスと回りましたので、よく帰ってこられたものだ、と思います。



マナーハウスと呼ばれる貴族の館が点在し、静かな環境でアフタヌーンティーやお食事がいただけ、宿泊もできます。ティータイムを過ごしていたら、庭先に野生の雉がトコトコ歩いてくるような、静かで洗練された自然あふれる場所です。



そんな、ロンドンの大都会とは一転、のどかな時間が流れるノースコッツウォルズの蒸留所直営店で、このジンに出会いました。お店にはクラフトジンとウイスキーが数種。何種類か試飲（なめる）したところ、気に入ったのは定番のドライジンとジンジャージンでした。お勧めの飲み方はストレートかジントニックなのかな？と思っていたら、ジンとトニックウォーター1：1なのだそうです。ジントニックより濃いですね。逆にストレートだとアルコール臭が勝ってしまって、ジンの芳香が存分に発揮できないのだとか。また、ベストの配分はジンごとに違うようで、「このジンは」という言い方をされていました。

氷なしの常温で1：1を試飲させていただいたときの至福ときたら。冷やさなくていいんですね、香りがすごくよくたちます。定番のドライジンのボタニカルの特徴はラベンダー。ラベンダーのお酒というものに今まで懐疑的だった私ですが、これは素晴らしい。口に含むと上咽頭から嗅球に柔らかく香りが立ち上ります。耳鼻科医的には嗅覚障害への嗅覚リハビリテーションには何よりジンがいいんじゃないかしら、とひそかに思っています。こちらは文献の裏付けは何もありません。ジンジャージンのほうはジンジャーの砂糖漬けやハチミツが入っているので、のどが痛いときに飲むとよさそう。体が温まりぽかぽかしました。

何の前情報もなく出会い感動したので、購入帰国後調べたところ、2014年にできた最近の蒸留所で2020年から日本語のサイトができていました。

<https://cotswoldsdistilleryjapan.com/>



定番のドライジンは小麦のスピリッツにジュニパーベリー、コリアンダー、アンジェリカルートを12時間浸漬させ、フレーバーが十分に抽出されたスピリッツに、コッツウォルズラベンダー、ベイリーフ、新鮮なグレープフルーツとライムの皮、黒コショウの実、カルダモンシードを加えているそうです。コリアンダーはアジア圏ではパクチーと呼ばれる植物で、すごく意外に感じますが、ボンベイサファイアはじめ多くのジンに使われているボタニカルです。

いろいろな配分で試したところ、私はお店の方の言う通りトニックウォーターと1：1の常温が気に入りました。個人差はあるようで、ストレート派の家族もいました。

日本で購入できるトニックウォーターは何種類かあるのですが、使うトニックウォーターにより味がすごく変わります。一番おいしくできるのは、やはり本物のキニーネを使ったフィーバーツリーのトニックウォーターかと思います。他のものは人工苦味料でキニーネに似せているのだそうです。フィーバーツリー、シュウェップス、カナダドライ、ウィルキンソンの順に甘くなり、ウィルキンソンで作るとジュースのようになります。苦みの元となるキニーネは先生方ご存じのマラリアの特効薬です。マラリアで高熱が出た人を助ける木として、キニーネを採取するキナの木がフィーバーツリーと呼ばれていることを初めて知り、なるほど合点！しながら、ちびちびラベンダーの香りのするジンをなめ、2025年の到来を言祝ぎたいと思います。「乾杯」。

編集後記

新春号、塩見会長からは年始のお言葉を、巳年生まれの先生方からは年女・年男のお言葉を頂戴しました。ご多忙のなかご寄稿いただきました先生方それぞれに御礼が申し上げられておらず、大変失礼をいたしております。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

幼いころ「十二支になぜネコ年がないのか」というお話をきいたことがあります。ネコは十二支エントリー希望動物の集合日時をネズミにだまされ伝えられ、集合できずに入れなかったのでもいまでもネズミを恨んでいる、という「ニュースソースには気をつけろ」という含蓄に満ちた尊いお話でした。

しかし、どうも違うようなのです。十二支に関するもっとも古い記録は中国の殷の時代（紀元前1700年頃～紀元前1046年）の甲骨文字にあり、このころ中国にはネコはいなかったのが理由だ、とする学説があります。確かに同じ古代文明のエジプトにはネコをモチーフにしたものがたくさんありますが、中国までは渡っていなかったのですね。同じネコ科のトラはいたようですのに、不思議です。

本年は郵便料金の大幅値上げに伴い「#年賀状じまい」の風潮が出ています。年賀状がなくなると毎年の干支を認識する機会も減りますが、古来より東アジア全域で日時や方角、吉凶を示してきた十二支に敬意を表して、令和7年巳年も歩き出したいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

医報担当 兵庫美砂子

〈訂正とお詫び〉

11月号(703号)掲載の「一以貫之」(10頁から)文中の誤りについて、葵2班 坂口佳司先生よりご指摘を受けました。山科の鈴木 学先生にも確認しましたので、以下のように訂正し、お詫びいたします。

12頁11行目 渡辺 司プロの → 出場していたアマチュア選手の

アマチュア選手でも同伴者に選ばれるということは大したものです。ついでに申しますと渡辺 司プロの相手も棄権し、琵琶湖カントリーのトップアマ太田浩之さんが同伴してプレーしました。

(養徳班 松岡秀樹先生より訂正依頼がありました)

左京医報投稿のお願い

原稿締切 毎月 15 日

発 行 翌月初旬(合併号はこの限りではありません)

左京医報 2025 年 1・2 月合併号(705・706 号号)

発行日 2025 年(令和 7 年) 1 月 1 日

発行所 一般社団法人 左 京 医 師 会

京都市左京区岩倉大鷲町422番地

電 話 (075) 701-1500

FAX (075) 701-1751

E-mail info@sakyo.kyoto.med.or.jp

発行人

編集人

印刷所

塩 見 聡 史

兵 庫 美 砂 子

(株)こだま印刷所

電 話 (075) 841-0052

FAX (075) 811-7873

E-mail mail@kodamap.co.jp